

県立病院ではたらく仲間をつなぐ 病院組合ニュース

2016. 10 12
No.97

愛知県病院事業庁職員組合
〒460-0001 名古屋市中区三の丸3-2-1
愛知県東大手庁舎内
電話(052)212-8031 FAX(フリークス)0120-930-340
メールアドレス byoin@aichikenshoku.gr.jp
発行責任者 権 田 行 儀

2km未満の公共交通機関
がんセンター中央病院では、車通勤は駐車場の関係で2・5km以上の場合に許可がでる可能性がありますが、そこで、車通勤が認められない場合、変則勤務で午後10時以降の出勤・帰宅の時には、安全性を考慮して公共交通機関を使います。しかし、現在は通勤手当が支給されていません。2km未満の公共交通機関での通勤手当を認めるように要求しました。

駐車場代の支給
病院での駐車場不足により、車通勤が認められない場合があります。変則勤務職場では、公共交通機関がない時間帯に出勤・帰宅する場合があります。その場合、やむを得ず近隣の駐車場を借りざるを得ない実態があるため、駐車料金を支給するように求めました。

介護休暇の充実
子育てに関しては育児短時間制度等充実しています。しかし、介護に関しては十分とは言えない状況にあります。看護師という職種上、介護に関わる事が多くなります。現在の介護休暇制度では、使い勝手が悪くほとんど利用できません。そこで、「介護短時間勤務」「介護休暇の分割取得」ができるように要求しました。

女子は組合員なら誰でもOK!

男子は30歳未満(H28.4.1現在)

集まれ!女子・男子 病院組合交流会

～ステキな午後のひとときを～

場 所	日 時	参加費
サーウィストンホテル「マンジャーレ」(2F) (八事)	10月20日(木) 14:00～15:30	1,000円
ヒルトン名古屋「ザギャラリー」(1F) (伏見)	10月29日(土) 15:00～17:00	1,500円

募集中!
まだ間に合います!

(申込み) 職場に配布の申込用紙をFAX又は電話でもOK。 Fax0120-930-340 Tel052-212-8031

2016総合要求提出 病院勤務者の強い声 2km未満の通勤手当独自要求

9月28日、アイリス愛知で病院事業庁交渉を行い、賃金・権利・福利厚生に関して組合員の要望をまとめた「2016総合要求」を提出しました。(要求内容は2面に掲載)

週休日の振替

週休日勤務の振替は、勤務を命じられた時間により、時間外勤務が発生する場合があります。時間外勤務縮減の観点から、週休日に勤務した時間分だけ別日に割り振りできるように要求しました。

病院レク行ってきました BBQでおな一杯! 楽しく交流できました

子どもも大人も満足!

8月21日(日)南知多グリーンバレイで、組合員と家族33人が参加してバーベキューを行いました。

当日は台風の影響で、予定していましたが、おなか一杯食べて楽しく交流しました。

病院レクの参加して

伊藤 さくら(12歳)

(伊藤 環 がんセンター中央病院)

私は、地引網を楽しみにしていたのですが、台風の影響でなくなつたのが残念でした。でも、魚太郎で色々試食できたので良かったです。ほかに、BBQでもお肉、魚介を食べました。その後のアスレチックで、冒険ダンジョンで遊んだのもとても楽しかったです。でも、冒険ダンジョンで頭を2回、足を1回、木の角に当たつてとても痛かったです。汗をかきながら遊んだのでとても暑く、疲れたので、お店を開いていたかき氷屋さんに行き、レモン味のかき氷を買いました。おいしかったです。

南知多グリーンバレイの後に、えびせんべいの里という所に行き、えびせんべいの色々な味を試食しました。私の一番のおすめは、わさび味のえびせんべいでした。

加藤 翔子(10歳)

(加藤 久美 精神医療センター)

私は、今回のバスリよこはあまりおもしろくなかったです。なぜなら地引あみ体験ができなかったからです。ほんらいのもくときは地引あみ体験なのに、「できない」と聞いた時は、すごくショックでした。でも1つだけよかったことがあります。それは、魚太郎について、なまでさばく(魚を)ところをみれたからです。(すこしづつかたけど)さばくところはテレビでしかみたことがなかったから、なまでみれてうれしかったです。こども地引あみ体験のきかぐあつたら行きたいです。

「第62回日本母親大会in金沢」に参加して

岡田 さゆり(精神医療センター)

問題別集会「貧困の連鎖を断ち切るために今、私たちにできること」日本国憲法を暮らしに生かそう」には、暑い中、日本全国から1700人も女性が参加されていました。

今日は、原発、沖縄の問題や、ブラック企業の横行など、将来不安の要素が本場に多くあります。そして、相模原の事件など痛ましい事件が後を絶ちませんが、これらの原因はもとをたどれば、日本が社会保障、生活保護がきちんとなされていない「基本的人権の保障」という憲法を守らないことにあります。今、私たちにできることは、日本の憲法をまず読んでみる、他力本願ではなく自分でよく考えて意見すること、選挙はじっくりよく考えて人選し必ず投票に行くこと、微力ながら集まれば大きな力になることを信じていることだと思います。母親大会にみなさんぜひ参加してみてください。

佐藤 沙紀(精神医療センター)

今回初めて母親大会に参加しました。

「貧困」をテーマに様々な意見を聞く中で、今までどれだけ自分が憲法や政治について関心がなかったかを痛感した。特に看護の仕事をしていく中で、生活保護や、介護保険に関しては関心することが多いと思うので、身近でその環境を見聞きし、その現状をリアルタイムで知ること、どのような問題が現実になっているのか、それがどのようなにしたら解決するのかを考える機会をつくれるようにしていきたいと感じた。

柏山 美樹(精神医療センター)

今回初めて母親大会に参加しました。

大会では大勢の方々が熱心に参加していて驚きました。「くらし・社会保障」について聴講しましたが、社会保障制度の実態とか貧困家庭の子供への影響など、社会の実態を知り驚きました。なかなか難しそうなテーマで最初は戸惑いましたが、時々笑わせてくれたり、雰囲気良かったです。

2017年度本部・青年部・女性部・現業評議会役員決まりました

公 示

愛病組選管公示第2016-4-2号

2016年9月30日執行の愛知県病院事業庁職員組合青年部2017年度役員選挙は同年9月14日に立候補の受付を締め切ったところ、各役職について候補者が定数を超えなかったことから、愛知県病院事業庁職員組合選挙および投票管理に関する規則第22条第3項の規定に基づき、次の者を無投票当選とする。

2016年9月15日

愛知県病院事業庁職員組合
選挙管理委員会委員長 兵藤 恵美子
(公印省略)

役 職 名	氏 名	所 属
青年部長	高橋由実 (新)	がんセンター愛知病院分会
青年部副部長	岩佐 恭平 (新)	精神医療センター分会
青年部事務局長	福井 真衣 (新)	がんセンター中央病院分会
青年部常任委員	榊原 美紀 (新)	あいち小児保健医療総合センター分会
〃	樋口 将希 (新)	病院事業庁本庁分会



公 示

愛病組選管公示第2016-4-3号

2016年9月30日執行の愛知県病院事業庁職員組合女性部2017年度役員選挙は同年9月14日に立候補の受付を締め切ったところ、各役職について候補者が定数を超えなかったことから、愛知県病院事業庁職員組合選挙および投票管理に関する規則第22条第3項の規定に基づき、次の者を無投票当選とする。

2016年9月15日

愛知県病院事業庁職員組合
選挙管理委員会委員長 兵藤 恵美子
(公印省略)

役 職 名	氏 名	所 属
女性部長	野邊美也子 (新)	精神医療センター分会
女性部副部長	木野 淑子 (新)	がんセンター中央病院分会
女性部事務局長	加藤 菜月 (新)	あいち小児保健医療総合センター分会
女性部常任委員	村井 美紀 (新)	がんセンター愛知病院分会
〃	河上 千恵 (再)	病院事業庁本庁分会

公 示

愛病組選管公示第2016-4-1号

2016年9月30日執行の愛知県病院事業庁職員組合2017年度役員選挙は、同年9月14日に立候補の受付を締め切ったところ、各役職について候補者が定数を超えなかったことから、愛知県病院事業庁職員組合選挙および投票管理に関する規則第22条第3項の規定に基づき、次の者を無投票当選とする。

2016年9月15日

愛知県病院事業庁職員組合
選挙管理委員会委員長 兵藤 恵美子
(公印省略)

役 職 名	氏 名	所 属
執行委員長	權田 行儀 (再)	がんセンター中央病院分会
副執行委員長	上田 一郎 (再)	精神医療センター分会
書記長	高比良美香子 (新)	がんセンター愛知病院分会
執行委員	小出 博孝 (再)	精神医療センター分会
〃	永坂めぐみ (新)	あいち小児保健医療総合センター分会
〃	石端 裕一 (新)	あいち小児保健医療総合センター分会
〃	市川 香 (新)	がんセンター愛知病院分会
〃	野田 尚宏 (新)	がんセンター中央病院分会
〃	小川 大地 (新)	病院事業庁本庁分会
監査委員	安藤 堅 (新)	がんセンター愛知病院分会
〃	都築 芳郎 (新)	病院事業庁本庁分会

公 示

愛病組選管公示第2016-4-4号

2016年9月30日執行の愛知県病院事業庁職員組合現業評議会2017年度役員選挙は、同年9月14日に立候補の受付を締め切ったところ、各役職について候補者が定数を超えなかったことから、愛知県病院事業庁職員組合選挙および投票管理に関する規則第22条第3項の規定に基づき、次の者を無投票当選とする。

2016年9月15日

愛知県病院事業庁職員組合
選挙管理委員会委員長 兵藤 恵美子
(公印省略)

役 職 名	氏 名	所 属
現業評議会議長	吉本 典正 (再)	がんセンター中央病院分会
現業評議会副議長	伊藤 達也 (新)	がんセンター愛知病院分会
現業評議会常任委員	谷口 真光 (新)	がんセンター中央病院分会

2016総合要求内容

I 賃金・諸手当関係

- 2km未満の通勤手当（公共交通機関利用）について、支給対象とすること。
- 交通用具と公共交通機関の併用通勤者について、パークアンドライド方式による駐車・駐輪料金の支給を図ること。
また、やむを得ず交通用具を利用する者が勤務公署の近隣に駐車場を借りる場合や、施設管理者等に対して駐車料金が発生する場合も支給対象とすること。
- 一定距離以上の交通用具による、長距離通勤者も加算措置の対象とすること。また、冬季などの道路の積雪、凍結を踏まえ、交通用具使用者に係る通勤手当の諸経費（スタッドレスタイヤ等）について、補助等を検討すること。
- 通勤手当の認定について、経済性のみでなく、利便性にも配慮した経路となるよう、内部確認の検討、見直しを行い、組合と協議すること。また、本人申請と異なる認定がされた場合、本人への説明を徹底すること。
- 時間外勤務の改善

- ① 1年を通じて時間外勤務が多い職場については、時間外勤務が増大している原因を調査・検証するとともに、人員増を含め、対応を早急に行うこと。
また、職場からの予算増額の要求には速やかに措置すること。
- ② 時間外勤務手当について、1か月あたり45時間を超え60時間以内の時間外勤務に対する割増率の引き上げを行うこと。

II 権利関係

- 仕事と家庭生活の両立支援関係において、次のとおり改善を図ること。
【全体】
① 育児や介護をしながら職員として活躍できる職場の環境整備に向け、具体的な施策を示し、着実に実施すること。

【育児関係】

- ② 育児時間の対象となる子の年齢要件を、1歳6か月から3歳までに拡大すること。
- ③ 育児に係る休業等（部分休業、育児短時間勤務）において、対象となる子の年齢要件を小学校3年生まで拡大すること。
- ④ 育児等に関わる職員の時差勤務の時間を、45分から1時間に拡大すること。
また、対象となる子の年齢を小学校6年生まで拡大すること。
- ⑤ 育児を行う職員のニーズを踏まえ、全ての病院に院内保育所の設置等を検討すること。

【介護関係】

- ⑥ 介護を行う職員のための短時間勤務制度を導入すること。
- ⑦ 介護休暇について、分割して取得できるよう、柔軟で使いやすい制度とすること。

- ⑧ 「短期介護休暇」及び「介護休暇」の要介護者の範囲について、2親等・3親等の親族について、別居の場合も対象にするなど、要件緩和を図ること。
また、家族看護休暇の取得条件についても、同様に要件緩和を図ること。

- 2 時間外勤務縮減の観点から、週休日（土・日）に勤務した場合、勤務した時間分の割り振り変更ができるようにすること。
- 3 産休・育休や被災地派遣等に伴う代替職員について、過員配置を推進するなどを確実に確保すること。
特に資格を要する職種について、業務に支障が生じないように、引き続き、後補充ができる確実な体制を整え、代替職員を配置すること。
- 4 ハラスメント対策について、パワハラの苦情相談事例が増加していることを踏まえ、要綱等を策定し、防止対策等を図るとともに、引き続き、相談体制の強化を図ること。

III 福利厚生・安全衛生関係

- 1 愛知県職員福利厚生基本計画に基づき、使用者の責務として、福利厚生事業の充実を図ること。
- 2 一般定期健康診断に係る二次検診の取扱いについて、全て出張扱いとすること。また、35歳以下の職員に対して、血液検査の項目を追加すること。
- 3 共済組合の希望者検（健）診等について、事業内容の一層の充実を図ること。
また、希望者人間ドックについて、出張の取扱いとし、インフルエンザ予防接種事業について、職免の取扱いとすること。
- 4 互助会事業について、会員のニーズを確認して、事業の拡大・新設等を検討すること。
- 5 メンタルヘルス対策について、平成28年度から実施されるストレスチェック事業を踏まえ、相談・診断体制の充実・強化を図るとともに、メンタル不調となる要因を分析し、総合的な改善策を検討するなど、休職者を減少させるための施策を実施すること。

IV その他

- 1 職務専念義務の免除または特別休暇の内容に、人命救助等の道義的行為をした場合を加えること。
- 2 国が実施しているフレックスタイム制の導入について、地方公共団体では組織的な職務遂行を基本としていることなどを踏まえ、慎重に検討すること。
- 3 禁固以上の刑に処せられた場合の失職のうち、交通事故や公務にかかわる事項については任命権者の判断で失職させないように、分限条例に特例条項を設けること。
- 4 愛知県情報公開条例に基づく、情報公開の開示請求に係り、職員の事務負担等が軽減されるよう、適切な体制を構築すること。